CSR 活動事例集

２０２５年３月

一般社団法人　関西電気管理技術者協会

はじめに

一般社団法人関西電気管理技術者協会は、CSR（社会的責任：社会貢献等）に取り組んでいるところです。
2020 年 4 月に CSR レポートをまとめて以来、今回で 6 回目の当協会 CSR 活動の紹介となります。今回のレポートでは、ジャンル別に 2024年度の事例を紹介させていただきます。
今後におきましても、会員一同、研鑽して社会貢献に尽力いたします。

2025年３月　　総務委員会

紹介事例項目

＜環境・歴史・地域などへの貢献＞
- 環境への配慮；使用済みヘルメットのリサイクル（姫路支部）
- 今年もインターンシップを実施しました（神戸支部）
- 国宝「北野天満宮」様低圧配線特別点検（京都支部）
- 舞鶴市立福井小学校にて電気使用安全研修実施（京都支部）

＜電気使用安全月間での活動＞
- 『クリップモーター作り』で地域との交流活動　（大阪北支部）
- 電気使用無料相談会・電気使用安全キャンペーン（大阪南支部）
- 「電気使用安全月間活動、電気の無料相談会」の実施（神戸支部）
- 「電気使用安全月間活動、電気の無料相談会」の実施（京都支部）
- 電気使用安全月間活動（和歌山支部）
- 電気使用安全月間活動（奈良支部）
- 電気使用安全月間活動（姫路支部）

＜研修・訓練＞
- コンプライアンス研修会（滋賀支部）

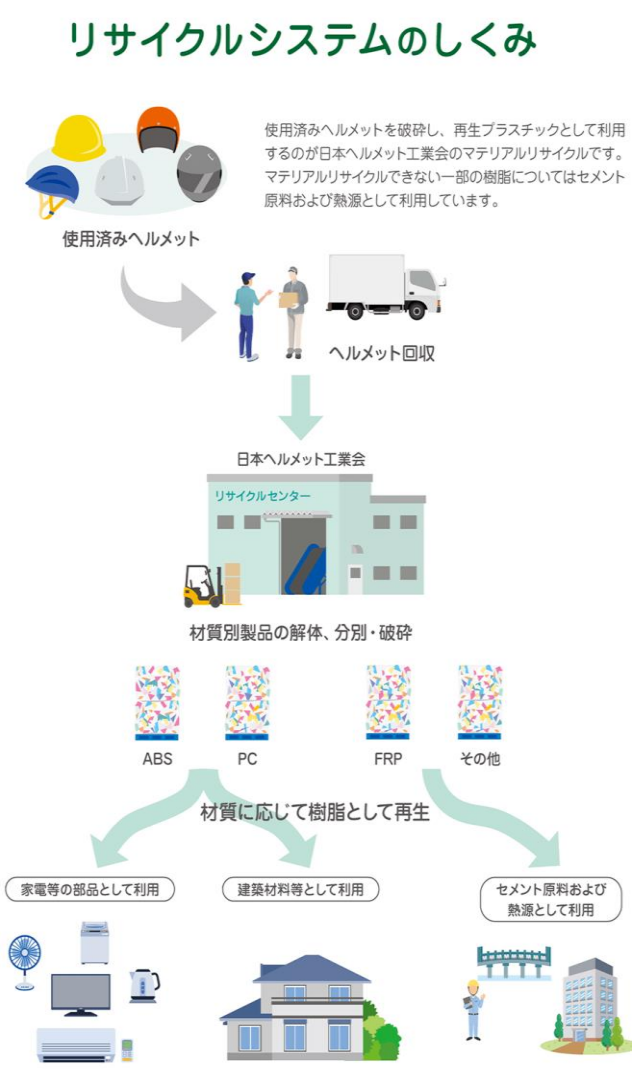
環境・歴史・地域などへの貢献

環境への配慮

使用済みヘルメットのリサイクル（姫路支部）

資源を有効に使い、また再生できるようにする循環型社会の実現が呼びかけられています。

姫路支部では CSR 活動として環境に配慮して身近なものから役割を終えた物を再利用すべく使用済みヘルメットのリサイクルに取り組んでいます。（「捨てればゴミ、分別すれば資源」限りある資源を大切に！）



＜リサイクルの流れ＞

〇会員各自、使用済みで不要になったヘルメットを支部に持参（リサイクル費用を支部に納入）し、事務所に設置した回収ボックスに入れる。

〇ヘルメットの製造者であるDICプラスチック㈱から契約書を入手し、姫路支部と一般社団法人日本ヘルメット工業会が広域認定制度産業廃棄物処理委託契約書を（R6.4.29）締結（ヘルメットリサイクルシステム契約書）

〇回収が 10 個程度になれば契約書に基づき、リサイクルセンター㈱フコックス）に『ヘルメットリサイクル管理票 兼 処分報告書』によりメールで回収依頼、メールで回収決定・収集運搬終了・処理報告を受ける。この管理表がマニュフェストの代替となる。

〇第 1 回目のリサイクルとして回収した１６個について R6 年６月～7 月にリサイクルを実施しました。リサイクルのやり方が確立し、確認できたので回収が 10 個程度になれば所定の手続きを実施し、これからもヘルメットのリサイクルに取り組んでまいります。

今年もインターンシップを実施しました
（神戸支部）

神戸支部では、電気管理技術者の業務を若い方々に知っていただくことを目的に、彩星工科高等学校からのインターンシップを受け入れております。

本年は７月２３日から２５日の３日間実施しました。電気科より３名の生徒さんをお迎えし開催致しました。

電気管理技術者になるための条件や社会的使命などの講義の後、機器の説明やその機能について解説しながら、定例点検の実演を行っています。

年次点検はできませんでしたが、月例点検を通して、各機器及び機能について説明し、接地抵抗測定やＬＧＲ試験を体験していただきました。重な体験が出来たとの感想と礼状をいただきました。

地域社会へ貢献できることに喜びを覚えると共に、来年はどんな生徒さんが来てくれるのか楽しみにしております。

月次点検実施（下）　／　ＬＧＲ試験（右）

国宝「北野天満宮」様　低圧配線特別点検
（京都支部）

近年、フランスのノートルダム寺院や首里城などの世界的重要文化財が、相次いで火災焼失するという重大事故が発生しました。いずれも原因の特定は出来ていないものの漏電など低圧電気系統からの失火の可能性も指摘されています。

京都支部では、前述の事例に鑑み電気使用安全月間に先立ちＣＳＲ活動の一環として、国宝である北野天満宮本殿関係の低圧配線特別点検を実施しました。

令和６年７月３０日、学校は夏休みに入りましたが、境内には海外からの参拝者も多く見受けられました。

また、本殿前には「大福梅」の天日干しもされていました。特別点検は、支部会員３名と富士電機(株)様にご協力いただき、風月殿(社務所)、紅梅殿、宝物殿、絵馬所など、広範囲に配置された分電盤を確認しました。

全ての回路には漏電遮断器が設置され、設備面では万全の漏電対策が実施されています。今回の特別点検では「サーモカメラによる端子および漏電遮断器の過熱状況確」、「端子変色の有無確認」、「２極法による接地抵抗測定」を実施、その健全性を確認できました。

サーモカメラによる過熱箇所

狭隘部分電盤の接地抵抗測定

「大福梅」の天日干しを前に次の点検場所打合

「アレッと言う所もあり　個打ちがあったなー」と、反省会後の風景（遠方に本殿）

小学校電気使用安全研修実施（京都支部）

京都支部広報委員会では電気使用安全月間行事の一環として８月 27 日舞鶴市立福井小学校を訪問、安全研修を行いました。ご対応頂いたのは、福井小学校校長 波多野暢（のぶ）先生、教頭　畠山直幸先生、その他、高圧受電設備に興味を示された先生方で、先ず机上研修では先の本部定例研修会で使用した電力安全課編の「電気事故と立入検査結果について」を基本テキストにして令和６年度重点活動テーマを説明、続いて立入検査の実施内容や事業場概要、検査結果、それを踏まえた上での留意事項、そして指摘事例についてご説明し、熱心な質疑応答で理解を深めて頂きました。　そのあと現場に足を運び、分電盤は下流からトリップするよう設計されていること、水気の多い所は ELB を使わなければいけないこと、続いて高圧キュービクルでは私どもの点検内容や点検ポイント、波及事故を防止するため更新すべき機器の優先順位などについて説明、予定時間を大幅に超え充実した研修会となりました。

電気使用安全月間での活動

電気使用安全月間での活動

『クリップモーター作り』で地域との交流活動（大阪北支部）

今年は７月27日（土）「ワーク！わく！いばらキッズタウン」イベントが
茨木フェスティバル会場内　養精中学校教室で行われました。
私たち大阪北支部会員は、今年も「クリップモーター」作りを、
主に小学校低学年を対象に、保護者が見守るなか悪戦苦闘しながらも、
協力して作成しました。モーターが回った時は、大喜びする子供と
一緒になり手をたたき、一生懸命に取り組む姿を見て頂きました。
茨木フェスティバル会場では、電気使用安全強化活動の啓蒙活動と
して、暑い中うちわ、ティッシュ配りに協力して頂きました。
各地区の応援もあり、無事に終える事が出来ました。
ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

電気使用無料相談会・電気使用安全キャンペーン

（大阪南支部）

令和６年８月２日（金）
浪速地区　中加賀屋商店街
堺地区　堺市役所
岸和田地区　南海岸和田駅前他

令和６年８月６日（火）
東大阪地区　瓢箪山駅
羽曳野地区　LIC はびきの

関西電力、大阪府電気工事工業組合等と合同で　電気使用無料相談、電気の安全な使い方のキャンペーンを実施しました。
猛暑の中ではありましたが多くの方にキャンペーンの趣旨をお伝えし、啓発物品をお渡ししました。

浪速地区(中加賀屋商店街)

堺地区(堺市役所)

岸和田地区(南海岸和田駅前他

東大阪地区(近鉄瓢箪山駅)

羽曳野地区(LIC はびきの)

「電気使用安全月間活動、電気の無料相談会」の実施

（神戸支部）

神戸支部では、「電気使用安全月間活動」恒例の「電気の無料相談会」を７月２７日(土)神戸市北区のコアキタマチショッピングセンター様１階共用広場をお借りして実施しました。当日は支部広報委員を中心に事務局を含め８名で実施しました。感震ブレーカー及び自動火災報知機（煙感知器）の説明や、電気の安全を促す無料グッズと「電気安全パンフレット」を配布しました。

その他、電気の疑問全般に対する質疑応答頂きました。

無料相談会を実施し、地域社会へ貢献できたことを嬉しく思いました。

スタッフ

案内

無料相談

「電気使用安全月間活動、電気の無料相談会」の実施

（京都支部）

大きくなっても
電気に関心を持ってね!

電気使用安全強化無料相談

京都支部では８月２日、今年も京都市役所前の「ゼスト御池地下街」で一般の方々を対象に「電気使用安全強化活動」として電気使用無料相談会を実施しました。

ネットで情報を得た方や通りがかりの方々が次々に相談に来られ、まず「関西電気管理技術者協会さんて何をしてはる会社ですか？」と私どもの仕事について質問、トラブル体験談では「電気は怖くて怖くてもうお手上げですわ、ある日突然停電になり、アレッどないしょう、困ったなー、まぁそのうち点くやろと思てましたけど待てど暮らせど一向に点きません。１０分ほどしたら娘が降りて来て『ごめんごめん、ヘアードライヤーかけたとたんブレーカーが飛んだようで、どこにあるんか探してたんや』と。タコ足配線で使い過ぎでしたわ」との弁。

その他、パンフの説明を熱心に聞いたあと、「これ５冊ほど貰えませんか、職場に持ち帰り皆に配って伝達教育しようかなと思てますねん。」などなどシンプルな相談もたくさんありました。

最後に特筆することとして「なんと」チョコパフェの差し入れを頂きました。皆これをいただいて元気 100 倍、一生懸命声掛けをさせて頂きました。

このトラッキングって何？

オールスタッフ

差し入れ
いただきました！

電気使用安全月間活動　　（和歌山支部）

・電気使用安全月間活動

　電気使用安全月間活動として８月７日㈬１０：００～１２：００に和歌山県電気工事工業組合殿、関西電力送配電㈱殿、関西電気保安協会殿の面々約２５名にて和歌山駅前において、団扇、ウエットティッシュ等を配布し、電気安全のPR 活動を行いました。

活動風景

PR 活動

電気使用安全月間活動　　（奈良支部）

本年も当協会奈良支部単独で支部事務所がある田原本駅周辺で実施いたしました。駅を利用される方々や、商店街のお店の皆様に団扇や除菌シートを配布し、電気を安全に使用して戴くためのアピール活動を実施いたしました。
最初はなかなか受け取ってもらえなかったグッズも、笑顔でアピールすることにより、たくさんの方に受け取ってもらえました。また、トングとゴミ袋を両手に駅周辺及び周辺住宅街の清掃活動も同時に実施させていただきました。

８月初旬の暑い中、マスクをつけての活動は大変でしたが、水分補給をしながら無事に終えられてよかったです。

日時　８月２日　９：30～11：00
参加者　奈良支部役職者一同
場所　　近鉄田原本駅周辺

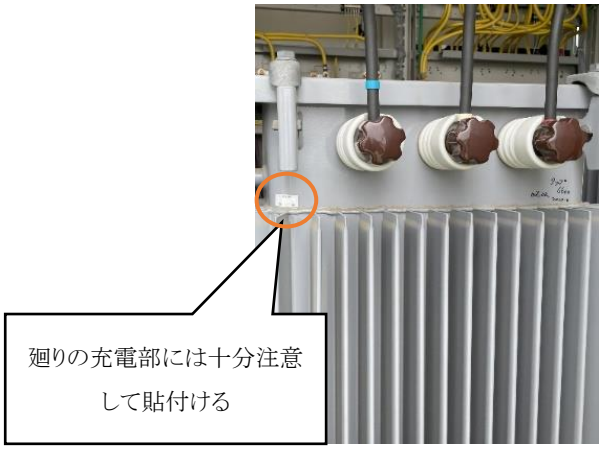
電気使用安全月間活動　　（姫路支部）

「電気使用安全月間」のポスター配付・掲示やマグネットシートによる啓蒙活動、高圧受電設備の「緊急連絡先」表示の耐候シールへの更新、サーモラベル貼付けによる温度管理などお客様設備に目を向けた活動を行いました。

ポスター配付・掲示

業務車にマグネットシートを貼って啓蒙活動

「緊急連絡先」表示の耐候シールへの更新



サーモラベルによる温度管理

研修・訓練

コンプライアンス研修会　（滋賀支部）

日　　時：　令和６年１０月２１日月曜日　午前１０時３０分より
会　　場：　滋賀県大津市　アヤハレークサイドホテルにて
講　　師：　八日市地区　岡清一

仕事を遂行する上で「法令遵守」「社会常識」は重要な事であり繰り返し実施することが大事でもあります。

今回は日頃、疑問に思っている事を事前に質問事項として受付、研修会の場で回答する形式をとり大変有意義な研修の場となりました。

質問１：コンプライアンス事例は、どのようなものがあったか。
質問２：どのように対応したか。
質問３：会員内でコンプライアンス違反を見つけたときは。
質問４：接地抵抗の悪い施設への対応は。

以上